

平成30年度第4回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成30年11月16日(金)

2 開催場所 CTY本社3階会議室

3 委員の出席

① 委員総数 10名

② 出席委員数 9名

③ 出席委員 小林慶太郎(四日市大学 教授)
出口 功(菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長)
矢田敏浩((公財)四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館 グループリーダー)
堀内あかね(菰野町観光協会)
服部洋明(メガネの隆明堂 店主)
笹岡邦清(暁石齋株式会社 取締役)
三輪栄子(元四日市市消防団 サルビア分団分団長)
藤井博光(ライブハウス フルハウス 元店主)
黒 翔太郎(四日市大学 環境情報学部 学生)

④ 欠席委員 原真由美(民生委員)

⑤ 放送事業者側出席者氏名 伊藤秀明(CTY地域情報部長)
諸岡 太(CTY-FM 副局長)
山本浩之(CTY-FM チーフディレクター)

4 議題

審議番組 番組名 こここ通信
(Evening Wave 内コーナー番組)
放送日時 毎月第1火曜日
16:10頃~約20分間

5 審議概要

CTY-FM 番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、CTY 地域情報部長伊藤秀明より近況報告と日頃のご愛顧についての御礼を述べました。また、今秋から年末に向けての取り組みなどもあわせてご説明しました。その後、審議番組の視聴・合評が行われました。

7 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：次世代を担う子ども達やその保護者に向けて、四日市市役所こども未来課と四日市市こども子育て交流プラザのコラボレーションによる情報番組。四日市市では「子育てするなら四日市」ということで様々な福祉政策や環境整備が進められています。子育てをしている保護者のすべての人の味方になりたい！が番組基本コンセプトです。

番組聴取： 番組名 こここ通信
(Evening Wave 内コーナー番組)
放送日時 毎月第一火曜日
16：10頃～約20分間

委員長：みなさんのご意見をお願いします。

委員：“こども子育て”とあるが子どもの年令の設定はどれぐらいのもので
すか。

委員：番組がメインとなってイベントなどは実施したことはありますか。

委員：この番組は月に1回きりの放送でしょうか。再放送があればもっと市民の耳にふれる機会が増えて良いと思います。

委員：番組に対してお問い合わせ方法はどうなっていますか。特にアナウンスはされていないようですが。

委員：SNSと番組をうまくリンクさせると聴取者参加型の番組になってよりおもしろいと思います。

委員：四日市市こども子育て交流プラザについての施設の情報をインフォメーションしてくれると利用者にはうれしいと思います。

委員：開館時間や休館日などの情報はやはり毎回入れて欲しいです。

委員：約20分間という比較的長めの時間なので、番組の中でいくつかコーナーを設けるほうが良いのではと思います。

委員：少しダラダラとした感じに聞こえます。もう少しテンポがよいほうが聞きやすいと思います。

委員：開催イベントの詳細をもう少し詳しく教えて欲しいと思います。

委員：学校、教育委員会などをもっと番組に関わってもらってはどうか。たとえば各機関に直接出演してもらうとか。

委員：子育てに関する市町の情報をもっと具体的に細かく教えて欲しいと思います

委員：補助金の申請や保護者の方々にとってのヘルプになるような情報をもっと欲しいです。

委員：四日市市こども子育て交流プラザについては具体的にあまり知らなかったもので、聞いていてとても有益でした。地域以外の人にはまだ知らない人も多いのではないかと思います。

委員：市の広報紙とは連動しているのでしょうか。もし連動していないのであれば、是非連動した方が良いと思います。

- 委員： 放送時間帯はターゲットに対して適切でしょうか。もう少し遅い時間帯でも良いと思います。
- 委員： 市の広報紙のこども版があるはずなので、そちらとも上手く連動すると番組の認知度アップにつながると思います。
- 委員： 最近は核家族化が進み、子育てに関する情報が不足しているので、こういう番組はとても良いと思います。
- 委員： 四日市市子ども子育て交流プラザでの収録であれば、もっと周囲の音などを入れて、臨場感をだした方が良いと思います。ほのぼのとした周囲の雰囲気をもっと聞きたいです。
- 委員： 今後の課題としてリスナーからの質問コーナーなどもあるといいですね。
- 委員： 番組の中に子ども達や保護者の方々に生出演してもらうのはどうでしょうか。
- 委員： 番組は車で聴く人が多いのでしょうか。それとも家で聞く人が多いのでしょうか。メモなどは取れる環境にあるのでしょうか。
- 委員長： 今回は番組がスタートしたばかりと言うことで、まだ少し方向性に関しては手探り状態なのではと感じます。ターゲットの的確な絞込みやリスナー環境を細かく考慮することで、番組の構成などを今後柔軟にかえてゆく必要性があると感じます。ただ、四日市市にとって“子育てするなら四日市”をアピールする良いツールになり得ますし、市民にとっては広報では伝わらない情報や空気感などを取得出来る良いコンテンツだと思います。局としてもこういうジャンルのコンテンツが少ないと思われるので、今後はさらなる番組内容の精査によりクオリティーのアップで、まだまだ様々な可能性を含んでいると思います。今後に期待したいと思います。
- 会社： 貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成31年1月24日（木）16：00～（予定）

8 審議会の答申などに対してとった処置

9 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示